



第9期北海道総合開発計画

共に北海道の未来を創る

我が国は、北海道の豊富な資源や広大な国土を利用し、国全体の安定と発展に寄与するため、明治2年の開拓使設置以降、計画的に北海道開発を進めてまいりました。北海道開発法（昭和25年法律第126号）制定後は、同法に基づき「北海道総合開発計画」を策定し、その時々々の国の課題の解決及び地域の活力ある発展に寄与しています。

令和6年3月12日に新たな計画となる第9期北海道総合開発計画（以下、「第9期計画」という。）が閣議決定されました。本稿では、計画の概要を御紹介します。

1 はじめに

令和2年以降、新型コロナウイルス感染症拡大による社会経済活動への影響、ウクライナ情勢等を背景としたエネルギーや食料の供給不安の顕在化、2050年カーボンニュートラルに向けた国の政策展開等、我が国や北海道を取り巻く社会経済情勢に急速かつ大きな変化が生じたことから、新たな計画策定の必要性が高まりました。このため、令和3年10月の国土審議会北海道開発分科会（以下、「分科会」という。）において、2050年までの長期を見据えた北海道開発の方向性と施策の内容を示す第9期計画の策定について議論が開始されました。

2 審議経過等

新たな計画の具体的な検討は、分科会のもとに設置された計画部会において行われ、令和5年7月まで9回にわたり委員の方々に活発な議論を重ねていただきました。

また、道内の地方公共団体及び経済団体等と北海道が目指すべき将来像や新たな計画の内容などについて意見交換を実施するとともに、道内各地の様々な分野で御活躍の方々から多様な視点からの計画に関する御意見をいただきました。令和5年10月には、パブリックコメントを行うなど、多くの方々からいただいた貴

国土交通省北海道局参事官

重なる御意見を踏まえながら計画の検討を行ってまいりました。

このようにして、第9期計画の案は分科会にてとりまとめが行われ、令和6年2月国土審議会から国土交通大臣に答申、3月12日閣議決定に至りました。

3 第9期計画のポイント

北海道の農業産出額は全国の約15%を占め、多くの農畜産物で全国最大の生産地となっており、水産物でも全国一の生産量を誇る我が国最大の食料供給基地です。また、雄大な自然や美しく個性豊かな景観に恵まれており、観光地として国内外旅行者から高い人気を誇っています。さらに、風力、太陽光、地熱等の再生可能エネルギーが豊富に賦存しているとともに、広大な面積の森林があることから、我が国の脱炭素化を先導することが期待されています。第9期計画では、従来からの北海道の強み・価値である「食」と「観光」に加えて、北海道に豊富に賦存する「再生可能エネルギー」のポテンシャルを活かした「脱炭素化」を新たな価値として位置付け、これら北海道の価値を最大化することで、豊かな北海道を実現するとともに現下の国の課題解決を先導するとしています。(目標1)

さらに、これら北海道の価値である「食」「観光」「再生可能エネルギー」は、いずれも主に北海道の地方部にある「生産空間」^(※1)において生み出されています。生産活動はリアルな人の営みによって支えられていますが、生産空間は、広大な面積に広域に分散しており、かつ、その集落内の住居は散在・散居形態にあるという特殊な地域構造となっており、人口減少が全国に先行して進むなかで生産空間の定住環境をいかに維持していくかが重要となっています。(目標2)

このため、第9期計画では、「我が国の豊かな暮らしを支える北海道～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道」、「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり」^{きょうじん}の二つの目標を掲げ、生産空間を維持・発展させ、北海

道の価値の最大化を図ることとしています。(資料1、2参照)

(※1)：生産空間：主として農業・漁業に係る生産の場（特に市街地ではない領域）を指す。生産空間は、生産のみならず、観光、脱炭素化に資する森林資源、豊富な再生可能エネルギー導入ポテンシャル、その他多面的・公益的機能を提供し、北海道の価値を生み出している。

【資料1】第9期北海道総合開発計画 主要施策1

「他で代替できない北海道の価値」を最大化し、現下の国の課題解決を先導

食料安全保障

全国約24%の食料生産（カロリーベース）
生産量全国一の農畜産物・水産物
小麦、ばれいしょ、たまねぎ、生乳等
ホタテ、タラ、サケ・マス、ホッケ等

観光立国の再興

感染症拡大前の直近5年間で
来道外国人旅行者数 164万人増
（平成26年137万人⇒令和元年301万人）
都道府県魅力度 15年連続全国一

2050カーボンニュートラル

全国一の再生可能エネルギー賦存量
洋上風力、陸上風力、太陽光、
森林吸収、バイオマス、
ブルーカーボン、中小水力

北海道のポテンシャルを活かし、我が国の豊かな暮らしを支える

～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道～

主要施策

1. 食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的発展
2. 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり
3. 地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現
4. 地域の強みを活かした成長産業の形成
5. 自然共生社会・循環型社会の形成
6. 北方領土隣接地域及び国境周辺地域の振興
7. アイヌ文化の振興等

スマート農業導入による生産性向上



※北海道開発局は地方整備局の機能に加え、農業基盤整備を所掌



再工字海域利用法に基づく洋上風力の区域状況



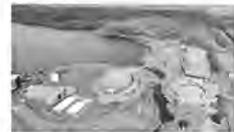
出典：Rapidus株式会社作成 作田協力 野島建設



出典：SPACE COTAN株式会社



観光資源JAPOW（Japan Powder Snow）

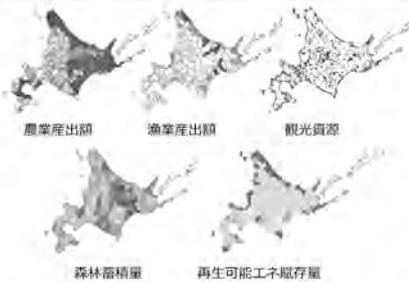


民族共生象徴空間ツボイ（白老町）誘客促進

【資料2】第9期北海道総合開発計画 主要施策2

北海道の価値を生み出す生産空間の定住環境を維持

北海道の価値を生む「生産空間」の分布



北海道の生産空間の構造的課題【定住環境の厳しさ＝二重の疎】



+ 積雪寒冷の厳しい気候、千島海溝地震の切迫

北海道の価値を生み出す北海道型地域構造の維持

～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり～

主要施策

1. デジタルの活用による生産空間の維持・発展
2. 多様で豊かな地域社会の形成
3. 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成
4. 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

AI活用によるインフラ維持管理の効率化（北大情報学院との連携）



高規格道路の整備促進



対2024年問題対策「北海道物流WEEK」(令和6年2月19日～22日)

教育委員会との連携「ほっかいどう字」の展開



千島海溝地震による津波避難対策特別強化地域（39小町）



避難施設の計画・建設

この二つの目標を実現するため、計画では、11の主要施策を掲げ、北海道開発を推進することとしています。(資料3参照)

目標1 「我が国の豊かな暮らしを支える北海道 ～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道^(※2)」 に係る主要施策

1. 食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展
2. 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり
3. 地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現
4. 地域の強みを活かした成長産業の形成
5. 自然共生社会・循環型社会の形成
6. 北方領土隣接地域及び国境周辺地域の振興
7. アイヌ文化の振興等

目標2 「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造 ～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり」に係る 主要施策

1. デジタルの活用による生産空間の維持・発展
2. 多様で豊かな地域社会の形成
3. 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成
4. 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

北海道の価値を高め、地域が直面する課題の解決を図るためには、多様な主体が分野の垣根を越えた連携・協働により新しい価値を生み出す取組を進めていくことが重要です。第9期計画では、計画の実効性を高めるため、官民の垣根を越えた「共創」を進めることとしており、計画で掲げる内容を地域性も踏まえて強力に展開するため、今年度から北海道開発局の全ての開発建設部に、計画の推進を主たる目的とした組織とし

て「地域連携課」を新設しました。地域連携課が先導的な役割を果たしながら、地方公共団体、住民、NPO、企業、教育機関等と協働・連携し、官民共創により地域の課題解決や価値向上の取組を推進してまいります。(資料4参照)

(※2)：ゼロカーボン北海道：2020年3月、北海道は国に先駆けて2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指すことを宣言し、環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現を目指すこととした。(人の活動に伴って発生する温室効果ガスの排出量と吸収作用の保全及び強化により吸収される温室効果ガスの吸収量との間の均衡が保たれていることを「ゼロカーボン」と定義している。)

【資料3】第9期北海道総合開発計画の構成

前文 第9期北海道総合開発計画の策定に当たって

第1章 計画策定の意義

第1節 北海道開発の経緯

1. 北海道開発の歴史
2. 第8期北海道総合開発計画の経緯

第2節 第9期北海道総合開発計画の意義

第2章 計画の目標

第1節 我が国を取り巻く状況

1. 人口減少・少子高齢化と人口動態の変化
2. 気候変動と自然災害の激甚化・頻発化
3. 社会を変えるデジタル技術
4. 国際情勢の変化

第2節 北海道の資源・特性

1. 広大な大地
2. 食料供給力
3. エネルギー・資源
4. 自然環境・文化
5. 地理的特性・寒冷地技術

第3節 2050年の北海道の将来像

1. 国の課題解決のために果たすべき役割
2. 将来像
3. 将来像を支える社会基盤
4. 将来像を実現するために進むべき方向性

第4節 第9期北海道総合開発計画の目標

- 目標1「我が国の豊かな暮らしを支える北海道
～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道」
- 目標2「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造
～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり」

第3章 計画推進の基本方針

第1節 計画の期間

この計画の期間は、2024年度からおおむね10年間とする

第2節 計画の主要施策

第3節 計画の進め方

1. リアルとデジタルのハイブリッドによる北海道型地域構造の保持・形成
2. 計画の実効性を高めるための方策
 - (1) 官民の垣根を越えた「共創」
 - (2) 社会変革の鍵となるDX・GXの推進
 - (3) フロンティア精神の再発揮
 - (4) 戦略的・計画的な社会資本整備
3. 計画のマネジメント

第4章 計画の主要施策

第1節「我が国の豊かな暮らしを支える北海道～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道」に係る主要施策

1. 食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展
2. 観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり
3. 地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現
4. 地域の強みを活かした成長産業の形成
5. 自然共生社会・循環型社会の形成
6. 北方領土隣接地域及び国境周辺地域の振興
7. アイヌ文化の振興等

第2節「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり」に係る主要施策

1. デジタルの活用による生産空間の維持・発展
2. 多様で豊かな地域社会の形成
3. 北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成
4. 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

【資料4】第9期北海道総合開発計画の推進

- 北海道総合開発計画で掲げる内容を地域性も踏まえて強力に展開するため、北海道開発局の全ての開発建設部に計画の推進を主たる目的とした組織として「地域連携課」を新設。
- 地域連携課が先導的な役割を果たしながら、地方公共団体、住民、NPO、企業、教育機関等と協働・連携し、官民共創により地域の課題解決や価値向上の取組を推進。

地域連携課の所掌

北海道開発局開発建設部組織規則
[北海道開発局長通達]

(地域連携課)
第6条の3 地域連携課は、北海道総合開発計画の推進に関する事務をつかさどる。

[具体的な事務]
・地域づくり連携会議、「地域づくり推進ビジョン」に係る関係機関等との連絡調整

・官民共創による地域の課題解決や価値向上の取組の推進

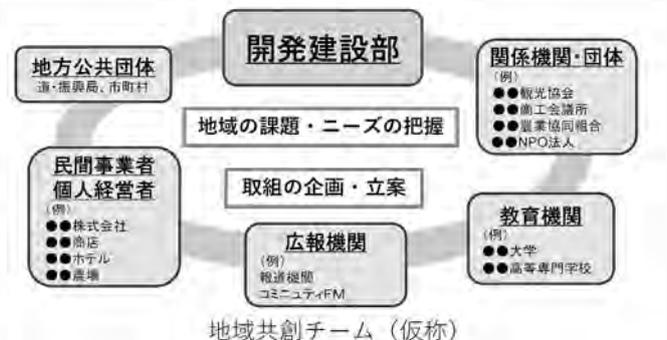
・北海道総合開発計画に係る調査、情報収集および地域への情報発信

・北海道総合開発計画の広報・広聴

等



官民共創の取組イメージ



「地域共創チーム」(仮称)は、地域の課題やニーズに応じて構成。各地域における北海道の価値を高めるための官民共創の取組を推進。

共に北海道の未来を創る



4 おわりに

以上、本稿においては、第9期計画策定に向けた、令和3年10月以降の国土審議会北海道開発分科会及び計画部会での調査審議の経過、第9期計画の概要を御紹介しました。

その理念は、第9期計画本文の「前文 第9期北海道総合開発計画の策定に当たって」に凝縮されています。是非御一読いただければと思います。

今後は、国土交通省北海道局、北海道開発局及び各開発建設部において、様々な方と密接に連携しながら、計画の推進に向けた取組を実施してまいります。

計画推進の初年度となる今年度内に、北海道内各地域で計画のキックオフイベントが開催される予定です。適宜、北海道開発局や各開発建設部のホームページ等で紹介してまいりますので、是非御参加ください。

最後になりますが、分科会及び計画部会の委員の皆様をはじめとして、関係者各位のこれまでの御協力に対して、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

【参考資料】

■国土交通省ホームページ 「第9期北海道総合開発計画について」

https://www.mlit.go.jp/hkb/hkb_tk1_000063.html



■国土交通省ウェブマガジン「Grasp (グラスブ)」 vol.49 日本を支える豊かな大地！共に北海道の未来を創る！

<https://www.magazine.mlit.go.jp/interview/>

